

## ジブチ沿岸警備隊向け巡視艇プロジェクトがJICA理事長賞を受賞しました

墨田川造船株式会社（東京都江東区：石渡秀雄代表取締役）は、このたび、2014～15年に実施した、日本国政府開発援助（ODA）の無償資金協力による「海上保安能力向上のための巡視艇建造計画」により実施したジブチ共和国ジブチ沿岸警備隊（以下「DCG」という。）向け20m型巡視艇2隻の建造事業に関して、国際協力機構（JICA）から「JICA理事長賞」を受賞しました。表彰式は、2016年10月13日、JICA国際会議場において開催され、北岡伸一理事長から、設計コンサルタントである一般財団法人日本造船技術センター殿とともに賞状を授与されました。

国際協力機構では、JICA事業を通じて開発途上地域の経済及び社会の発展に大きく貢献した人や事業に対して毎年度「JICA理事長表彰」を実施していますが、今年度は事業部門として上記事業を含む8事業が理事長賞を授与されました。

今年度のJICA理事長表彰は12回目で、造船事業者で理事長賞を授与されたのは、弊社が初めてです。これまで弊社が培った造船技術及び官庁用船艇の受注実績を活かし、DCGの巡視艇に要求される仕様を我が国独自の高い技術で満たしつつ円滑に建造したとして、高い評価をいただきました。

ソマリア沖海賊問題に対処する各国の活動拠点でもあるジブチにおいて、経済の中心である港周辺の海上保安の確保は、同国及び港を活用する内陸諸国の経済活動に極めて重要であるとともに、ソマリア沖海賊対処行動に参加する我が国をはじめとする国際社会にとっても重要な課題です。本事業の効果は周辺地域及び国際社会に広がるものと見込まれています。

「ジブチ共和国海上保安能力向上のための巡視艇建造計画」事業の概要は次のとおりです。

### 1. 工程

契約：2014年11月  
引渡し：2015年11月

### 2. 20m型巡視艇の主要目

所有者：ジブチ沿岸警備隊  
全長：19.6m  
幅：4.5m  
深さ：2.4m  
定員：乗組員5人

その他の乗船者10人

主機関：ディーゼル機関（720kW）2基  
推進方式：ウォータージェット2基  
速力：25ノット以上

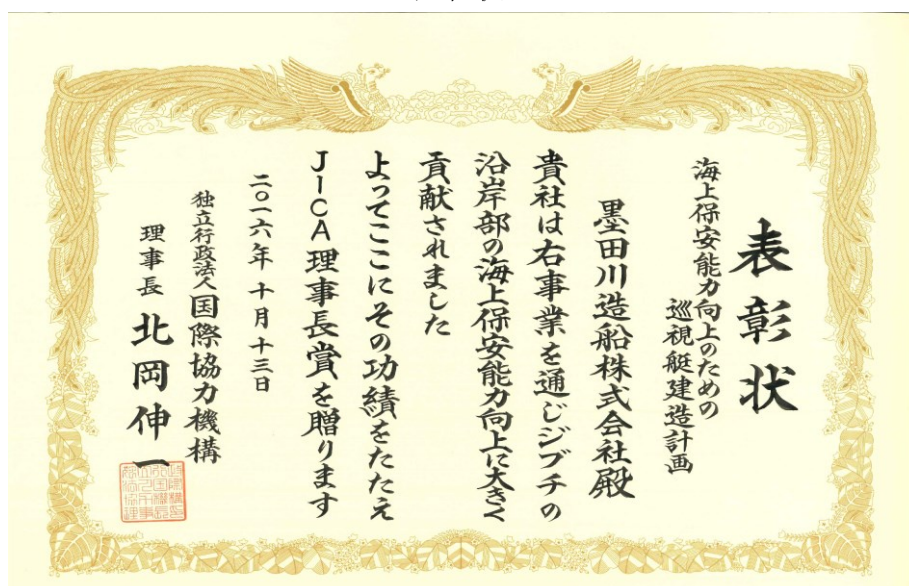
20m型巡視艇



表彰式の様子  
(写真提供：久野真一氏/JICA)



表彰状



関連リンク：JICA ホームページ

第12回「JICA 理事長表彰」表彰式を開催  
[https://www.jica.go.jp/topics/2016/20161026\\_01.html](https://www.jica.go.jp/topics/2016/20161026_01.html)

ODA が見える。わかる。  
「海上保安能力向上のための巡視艇建造計画」  
<https://www.jica.go.jp/oda/project/1361050/index.html>